

単元案の概要

| 単元名: 韓中独連携プロジェクト_平昌オリンピックで目標言語圏の選手を応援しよう! | | | | | |
|---|---------|-------|--|-------|------------------------|
| 科目名 | 中国語 | 作成日 | 2017年9月30日 | 作成者 | 西 香織 |
| 学年/年次 | 大学1年生 | クラス人数 | 20人 | 使用教材 | なし |
| 話題分野 | 地域社会と世界 | 言語レベル | 2 | 必要時間数 | 授業内約6時間+授業外(調査、成果物の作成) |
| 単元目標 | | | | | |
| 2018年2月に開催される平昌冬季オリンピック・パラリンピックを通じて、中国語圏の国・地域や日本のオリンピックの歴史、中国語圏の冬季オリンピック選手、中国語圏の人々のオリンピックなどに対する意識などを知り、視野を広げることを目標とする。学習者はグループごとにテーマを決めて、中国や日本に在住する中国人(一部、日本人)を対象に意識調査などを実施し、日中対訳の成果物(スライド)を協働して作成し、情報を発信して、中国語圏の選手や、人々の考え方について理解を深めてもらう。 | | | | | |
| コミュニケーション能力指標 | | | | | |
| 【人とのつきあい】 2-h. 定型表現を使った、簡単な手紙やメールを、書いたり読んだりできる。 | | | | | |
| 【趣味と遊び】 2-f. 好きなものや趣味が何か、口頭でまたは書いてやりとりできる。 | | | | | |
| 【行事】 1-a. 行事(年中行事、祝祭日、記念日、通過儀礼など)の名称・月日を、言ったり尋ねたりできる。 1-b. 行事(年中行事、祝祭日、記念日、通過儀礼など)の名称を、見て理解したり、書いたりできる。 1-d. 祝祭日や記念日・通過儀礼の決まり文句やお祝いのことばを、見たり聞いたりして理解できる。 | | | | | |
| 【地域社会と世界】 1-d. 相手の国や日本を代表する人物(国家元首や歴史上の人物、いまの有名人など)の名前を、言ったり書いたりできる。 2-d. 日本や相手の国の有名人や建築物について名前や特徴(何をした人か、いつ建てられたかなど)を、口頭または文章で紹介できる。 | | | | | |
| 【オリジナル指標】 ・ある事柄に対する相手の国の人々の考え方(好き嫌い、関心の有無など)について尋ねることができる。 | | | | | |
| 学習活動の流れ | | | | | |
| 語彙・表現習得活動 | | | 学習シナリオ | | |
| 既習項目を復習するにとどめ、未習の項目については学内の学習支援システムを利用して情報提供した。中国人に対してSNSやEメールなどで調査を実施する前に必要な語彙をその都度、補充(グループによって必要な語彙は異なるため、個別対応)。 | | | <p><場面状況> オリンピックは世界各国から選手が参加するスポーツの祭典であり、2020年には東京で夏季オリンピックが開催される予定であるが、他国の選手に比べ、日本人選手ばかりが注目される傾向にある。他の国の選手のことについてはなかなか情報が得られない。中国語クラスでは、中国語圏の選手やオリンピック事情(オリンピックに対する考え方や様々な意見)について調べ、オリンピックを今までとは異なる角度から楽しもうと考えた。</p> <p><活動の流れ> ①プロジェクトの説明をし、グループ分けを行って、事前調査(平昌冬季オリンピック、パラリンピックの基本情報、オリンピックの簡単な歴史、冬季オリンピックの競技種目名、中国語のオリンピック用語や試合で使用される応援やプーイングの言葉など)を実施。 ②成果発表の評価基準表、進行予定表の配付、WEB等公開承諾書の記入。 ③グループを再編成し本テーマを決定し、本調査(中国で有名な冬季オリンピック選手、平昌オリンピックに対する関心度、冬季オリンピック競技種目に対する関心度、中国がパラリンピックに強い理由と中国の障害者の現状など)を開始。中国語文献を収集したり、中国語母語話者への質問項目を考え、SNSやEメールを通じて配布(必要に応じ、日本語母語話者にも調査を実施)。回収後、分析。 ⑤日中対訳形式の成果物(スライド)を作成。 ⑥クラス(授業)内でグループごとに主に日本語でプロジェクトの報告、評価・感想。 ⑦成果物(スライド)の修正、提出。 ⑧ウェブ上(グループウェア)に成果物をアップし、他言語クラスと共有、評価しあい、交流を図る。 ⑨プロジェクトに関する意識調査を実施</p> | | |
| 評価活動 | | | | | |
| 形成的評価 | | | 総括的評価 | | |
| | | | <p>成果物(スライド)及び報告会での発表を教員と学生で評価 自己(自己グループ)評価: 1)発表態度(声・表情など)、2)スライドの内容の分かりやすさ、3)スライドの見やすさ、工夫、4)大学生らしいテーマ・内容、5)作業過程でのグループへの貢献、6)チームワークをそれぞれ1~5点の五段階で評価 他者(他グループ)評価: 1)発表態度(声・表情・チームワークなど)、2)スライドの内容の分かりやすさ、3)スライドの見やすさ、工夫、4)大学生らしいテーマ・内容、5)スライドの中国語(教員のみ)をそれぞれ1~5点の五段階で評価 その他、自己評価では、良かった点、反省点、本活動を通しての気づき、他者評価では、良かった点、こうすればもっと良くなると思った点を自由記述</p> | | |

3×3+3 分析表（中国語）

| | 言語領域 | 文化領域 | グローバル社会領域 |
|------|---|---|---|
| わかる | <ul style="list-style-type: none"> ・(冬季) オリンピックに関わる用語、種目名や応援、ブーイングの言葉などの中国語を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本と中国語文化圏の文化や習慣の違いから、人々のアンケート調査の協力に対する姿勢の違いに気づく。 ・日本と中国語文化圏の文化や習慣の違いから、人々の(冬季) オリンピックに対する考え方の違いに気づく。 ・日本と中国語文化圏(主に中国)で、オリンピック選手(候補者)の置かれている立場(自由度など)の違いに気づく。 ・日本と中国語文化圏(主に中国)で、障がい者が置かれている状況が異なることに気づく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本に長く暮らしている外国籍の人々(主に中国人)が、オリンピックでは母国を応援するのか、それとも日本またはその他の国を応援するのか、もしくは国籍と応援する国は無関係なのか、などを、調査を通じて理解する。 ・両親の国籍が異なるなど、家族の形が多様化する中で、様々な文化背景を持つ人々がオリンピックでは日本を応援するのか、他国を応援するのか、もしくは自分の文化背景と応援する国は無関係なのか、などを、調査を通じて理解する。 ・オリンピックはただスポーツの祭典であるというだけではなく、様々な政治的、社会的、国際的問題が複合的に存在していることがわかる。 |
| 使える | <ul style="list-style-type: none"> ・(冬季) オリンピックに関する態度や考えについて、中国語母語話者に尋ねるための調査表を中国語で作成することができる。 ・(冬季) オリンピックに関する中国語の文献やウェブサイトを見て、内容を理解することができる。 ・中国語アンケートの回答内容を理解することができる。 ・中国語と日本語で成果物(調査結果や分析、考察をしたスライド)を作成することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・(冬季) オリンピックに対する態度や考えなどの日中比較を通じて、その共通性や相違性などを分析することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・(冬季) オリンピックに関わる問題について、グループで調査を進め、中国語母語話者に確認するなどして分析を行い、調査結果に基づいて、問題点及び自分たちの考えを表明することができる(高度思考)。 ・SNS やEメール等を活用して情報収集を行うことができる(ICT活用)。 ・グループで分担したり協力したりしながら成果物(スライド)をまとめ、発表することができる(協働)。 |
| つながる | <ul style="list-style-type: none"> ・中国語母語話者と対面で、もしくはSNS やEメールなどを用いて、オリンピックに関わる事柄について中国語で情報交換をしたり、アンケートをとったりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの調査項目を考えるにあたって、中国語母語話者と対面で、(冬季) オリンピックに関わる事柄について、日本と中国の文化や習慣の違いなどを尋ねて情報を得る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・SNS やEメール等を活用して中国語で収集した情報を日中対訳の成果物にまとめ、中国語や他の言語クラスなどに向けて発信できる。 |
| 三連携 | <p>【学習者】グループ内での話し合いや協働</p> <p>【教室外】アンケートに協力してくれた中国語母語話者や日本語母語話者、他大学他言語クラスの学生、インターネット</p> <p>【他教科】他の中国語科目、地域社会など</p> | | |